



BEET 政府認証マフラー

NASSEERT Evolution Type II FULL EXHAUST

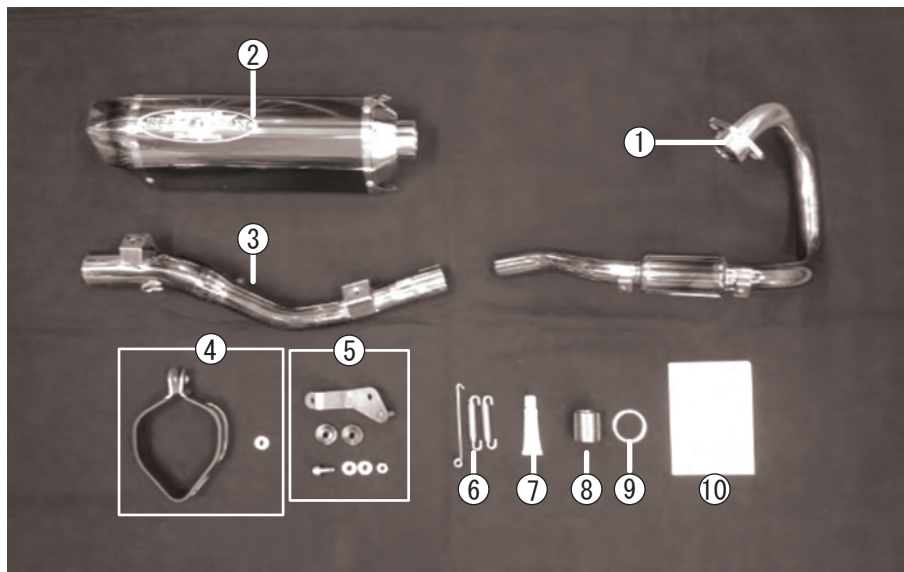
KAWASAKI KLX230 ( '19 )

### 取扱説明書

**▲ 注意** 作業前に必ずお読み下さい。

パッケージの内容を下の写真でご確認下さい。

- 取り付け作業に関しましては、設備の整ったバイクショップ又は、パーツショップに作業依頼することをお勧めします。
- 取り付け作業者は、必ず取り付け説明の各項目、注意事項、部品構成を理解した上で、作業を進めてください。
- 作業をされたショップの作業者は、ノーマルパーツ及び説明書などは必ずユーザーの方へお渡し下さい。



1	エキパイ	7	耐熱シリコン
2	サイレンサー	8	ジョイントガスケット
3	テールパイプ	9	エキパイガスケット
4	サイレンサーバンドセット	10	保証書セット
5	サイレンサーステーセット		
6	スプリングセット		

## I ノーマルマフラーの取り外し

※ 詳しくはメーカーサービスマニュアルを参照してください。



注意

走行後マフラーは非常に高温になっております。十分冷ましてから作業を行ってください。

### 【 ノーマルマフラーの取り外し 】

右側サイドカバーを取り外します。

①O<sub>2</sub>センサーカプラーを取り外します。

②クランプボルトを緩め③④のボルトを外しサイレンサーを後方へ取り外します。

※O<sub>2</sub>センサーの配線を傷めないよう慎重に取り外します。

⑤ナット、エキパイを取り外します。

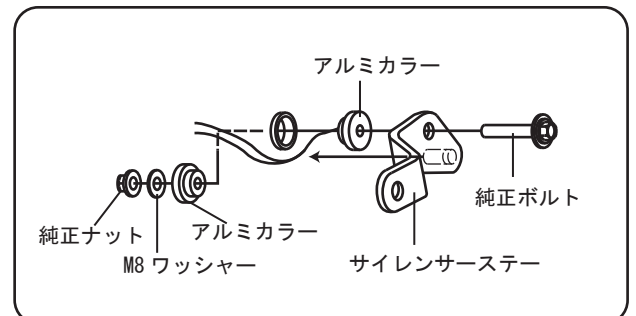
※②クランプ③④⑤ボルト、ナットはナサートマフラー取付時使用します。



## II ナサートマフラーの取り付け

### 【 サイレンサーステーの取り付け 】

- ノーマルダンパー、カラーを取り外します。  
(表、裏)
- 付属のダンパーカラー、サイレンサーステーを取り付けます。



### 【 エキパイの取り付け 】

- 付属のエキパイガスケットに交換し純正ナットを使用し取り付けます。
- ※ 仮締め状態にしておきます。

HINT

エキパイガスケットは耐熱シリコンを少量塗っておくと落下防止になり取り付けやすくなります。

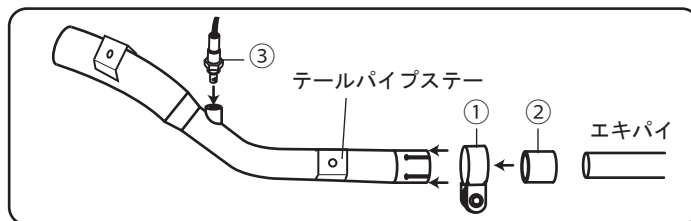
- 純正ヒートガードを取り付けます。



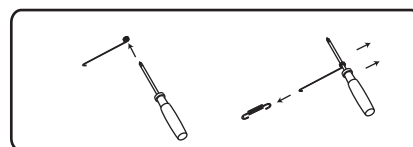
### Ⅲ ナサートマフラーの取付け

#### 【テールパイプの取り付け】

- ノーマルサイレンサーから外したクランプバンド①  
付属のジョイントガasket②  
O<sub>2</sub>センサー③を取り付けます。
- ※ O<sub>2</sub>センサーは本締めしておきます。
- エキパイに差し込み、テールパイプステーを  
純正ボルトを使用して仮締めします。  
(クランプバンドのボルトはまだ締め付けません。)

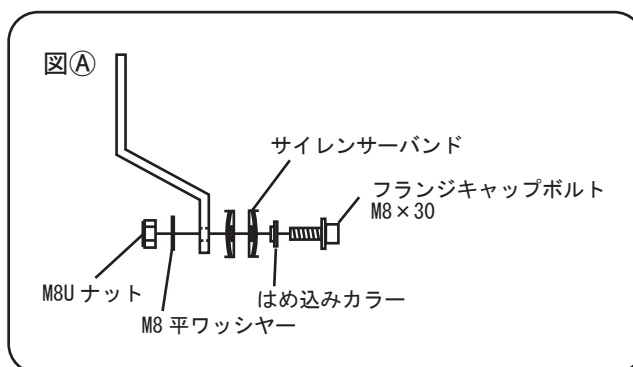
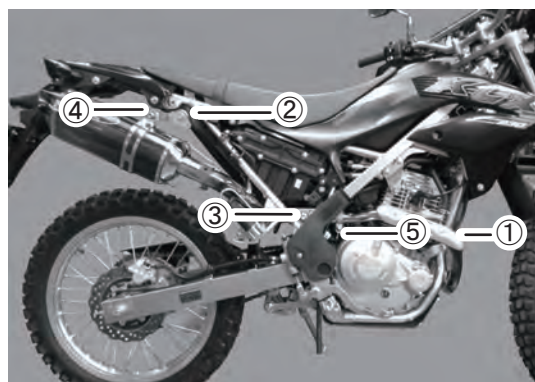
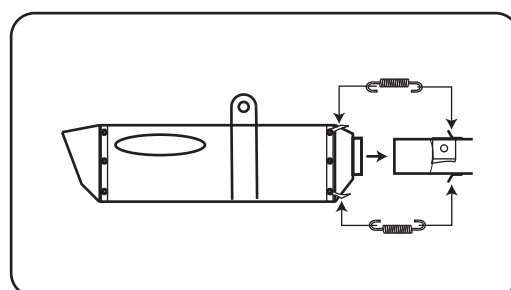


スプリングツール



#### 【サイレンサーの取り付け】

- サイレンサー取り付けます。
- ※ 耐熱シリコンを少量塗布します。
- サイレンサーにサイレンサーバンドを通し  
サイレンサーバンドを図(A)のように取り付け  
仮締めし、スプリングを取り付けます。



#### 【本締め】

- ①②③④⑤の順に本締めし、O<sub>2</sub>センサーを元通りに結線します。
- サイドカバーを取り付けます。
- 各部ボルト、ナットの締め忘れがないか、干渉しているところがないか再度確認します。
- 本締めが完了したらエンジンを始動する前に、マフラー全体をパーツクリーナー等で脱脂します。

⚠ 油分がついたままマフラーに熱が入ると焼色にムラが生じます。

- エンジンを始動し排気漏れがないか確認します。

⚠ エンジンを始動するときは、換気のよい所で行ってください。

- すべてのボルト・ナットは定期的にチェック、増し締めを行ってください。